

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
勤務費用	357百万円	352百万円
利息費用	20	38
期待運用収益	4	6
数理計算上の差異の費用処理額	13	65
過去勤務費用の費用処理額	-	-
確定給付制度に係る退職給付費用	386	319

(5) 退職給付に係る調整額

退職給付に係る調整額に計上した項目(税効果控除前)の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
過去勤務費用	71百万円	11百万円
数理計算上の差異	22	149
合計	93	137

(6) 退職給付に係る調整累計額

退職給付に係る調整累計額に計上した項目(税効果控除前)の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
未認識過去勤務費用	71百万円	59百万円
未認識数理計算上の差異	29	120
合計	42	179

(7) 年金資産に関する事項(一部の海外連結子会社に係るものであります。)

年金資産の主な内訳

年金資産に対する主な分類ごとの比率は、次の通りであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
債券	99.9%	99.9%
預金	0.1	0.1
合計	100.0	100.0

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(8) 数理計算上の計算基礎に関する事項

主要な数理計算上の計算基礎

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
割引率	主として0.6%	主として0.8%
長期期待運用収益率(一部の海外連結子会社に係るものであります。)	1.9~6.3%	2.5~7.5%
予想昇給率(一部の海外連結子会社に係るものであります。)	3.5~6.0%	3.5~6.0%